

荒川区 中小企業の景況

目 次

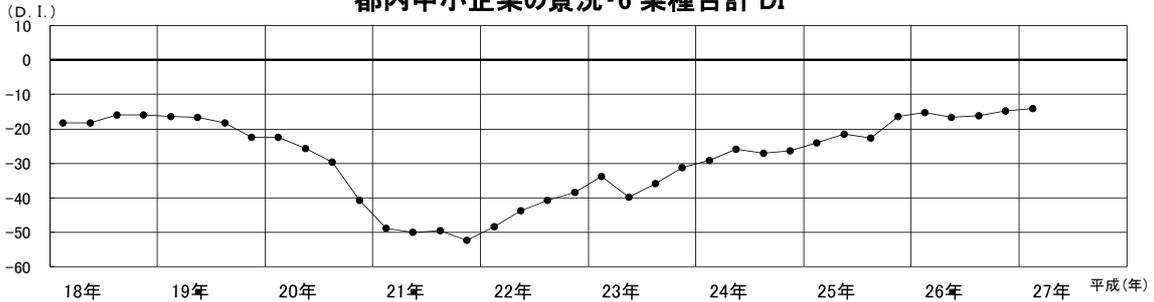
平成 27 年 1 月～3 月期の都内中小企業の景況……………	1
荒川区の今期の特徴点……………	2
・ 製造業……………	3
・ 卸売業……………	7
・ 小売業……………	9
日銀短観……………	12
東京都の企業倒産動向（平成 27 年 1～3 月）……………	12
中小企業景況調査 比較表（荒川区・全都）……………	13
中小企業景況調査 転記表（推移）……………	15



平成 27 年 1 月～3 月期の都内中小企業の景況

建設業の増勢が一服。 ～ 6 業種合計では前期並で推移～

都内中小企業の景況・6 業種合計 DI



業況判断 D.I. (季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合) は-14.1 (前期は-14.8) と前期に比べ 0.7 ポイント改善した。業種別に見ると、卸売業・サービス業で若干悪化幅が縮小した。

来期 (平成 27 年 4 月～6 月) は建設業で好調感が強まり、製造業・卸売業・小売業で厳しさが和らぐと予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-13.9	-13.7	0.2	-10.0	3.7
卸売業	-14.4	-12.8	1.6	-8.9	3.9
小売業	-30.4	-29.0	1.4	-27.1	1.9
サービス業	-16.2	-14.4	1.8	-13.8	0.6
建設業	9.5	6.3	-3.2	9.1	2.8
不動産業	-3.1	-2.1	1.0	-3.0	-0.9
総合	-14.8	-14.1	0.7	-11.8	2.3

※前期 (平成26年10～12月) 来期 (平成27年4～6月)

＜製造業＞

業況は、前期同様の厳しさが続いた。売上額・受注残・収益は前期同様の減少幅・減益幅で推移した。価格面では、販売価格はほぼ横這いで推移し、原材料価格は多少落着きを見せた。業種別に見ると、「食料品」は大きく改善し、「精密機械」「建設用金属」「一般機械」「金属製品」「紙・紙加工品」「皮革関連」はやや悪化幅が縮小した。一方、「プラスチック」「プレス・メッキ」「印刷関連」は前期同様の厳しさが続き、「ゴム製品」「繊維・衣服」は幾分深刻さを増し、「木材・家具」はかなり低調感を強めた。また「輸送用機械」は前期並の良好感が続き、「化学工業」は大きく好調感が後退した。

来期の業況は、水面下ながら改善すると予想している。売上額・受注残・収益は減少幅・減益幅が縮小するものとみている。

＜卸売業＞

業況は、前期同様の厳しさが続いた。売上額は前期同様の減少幅で推移し、収益はわずかに減益幅が縮小した。価格面では、販売価格はやや上昇が弱まり、仕入価格は大きく上昇幅が縮小した。業種別では、「建築材料」「化学製品」は水面下ながらわずかに上向いた。一方、「機械器具」は若干水面下に落込み、「食料品・飲食品」はやや低調感を強めた。

来期の業況は、水面下ながら改善するものとみている。売上額・収益はともに減少幅・減益幅が縮小すると予想している。

＜小売業＞

業況は、前期同様の厳しさが続いた。売上額はわずかに持ち直し、収益は前期並の減少が続いた。価格面では、販売価格・仕入価格ともに多少上昇幅が縮小した。業種別では、「飲食店」「書籍・文房具」「カメラ、時計・眼鏡」は水面下ながら大きく持ち直し、「スポーツ用品・玩具」「繊維・衣服・身の回り品」「家具・建具・じゅう器」は若干悪化幅が縮小した。一方、「医薬品・化粧品」「家電・家庭用機械」はわずかに厳しさを増し、「ガソリンスタンド・燃料」は大幅に業況感が落込んだ。

来期の業況は、悪化幅が縮小するものと予想している。売上額・収益はともに減少が一服するものとみている。

＜サービス業＞

業況はわずかに持ち直した。売上額・収益はやや減少幅・減益幅が縮小した。価格面では、料金価格はほぼ横這いで推移し、材料価格は大きく上昇幅が縮小した。業種別に見ると、「洗濯・理容・美容」は多少持ち直し、「情報サービス・調査・広告」はやや悪化に転じ、「自動車整備・駐車場」は幾分厳しさを増した。

来期の業況は、今期同様の厳しさが続くものとみている。売上額・収益はともに今期並の減少幅・減益額が縮小で推移するとみている。

＜建設業＞

業況は、やや増勢が一服した。売上額は前期同様の増加が続き、受注残・施工高は幾分伸び悩み、収益は若干弱含んだ。価格面では、請負価格はやや上昇が弱まり、材料価格はかなり上昇幅が縮小した。業種別に見ると、「職別工事」「総合工事」「設備工事」はともに多少増勢が後退した。

来期の業況は、良好感が強まると予想している。売上額・施工高は今期同様の増加が続き、受注残・収益は強含むとみている。

＜不動産業＞

業況は前期同様変化なく推移した。売上額・収益はともに前期同様の水準であった。価格面では、販売価格はほぼ横這いで推移し、仕入価格はやや上昇が弱まった。業種別に見ると、「建売・土地売買」は前期同様の水準が続き、「不動産代理・仲介」は前期並の悪化幅で推移している。

来期の業況は、今期同様変化がないものとみている。売上額は好転し、収益は回復の兆しが見えると予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

【注】

○D. I (Diffusion Indexの略)

D. I (ディーアイ) は、増加 (又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少 (又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○ (季節済) D. I

季節済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返す D. I を過去 5 年間まで遡って季節的な変動を除去して加工した D. I 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種 (例えば小売業) ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。東京都産業労働局「中小企業の景況調査」より

荒川区の今期の特徴点

製造業

売上額は幾分持ち直し、収益は前期同様の水準で推移したが、業況はわずかに悪化した。販売価格はやや下降し、原材料価格は上昇傾向が大幅に弱まりました。

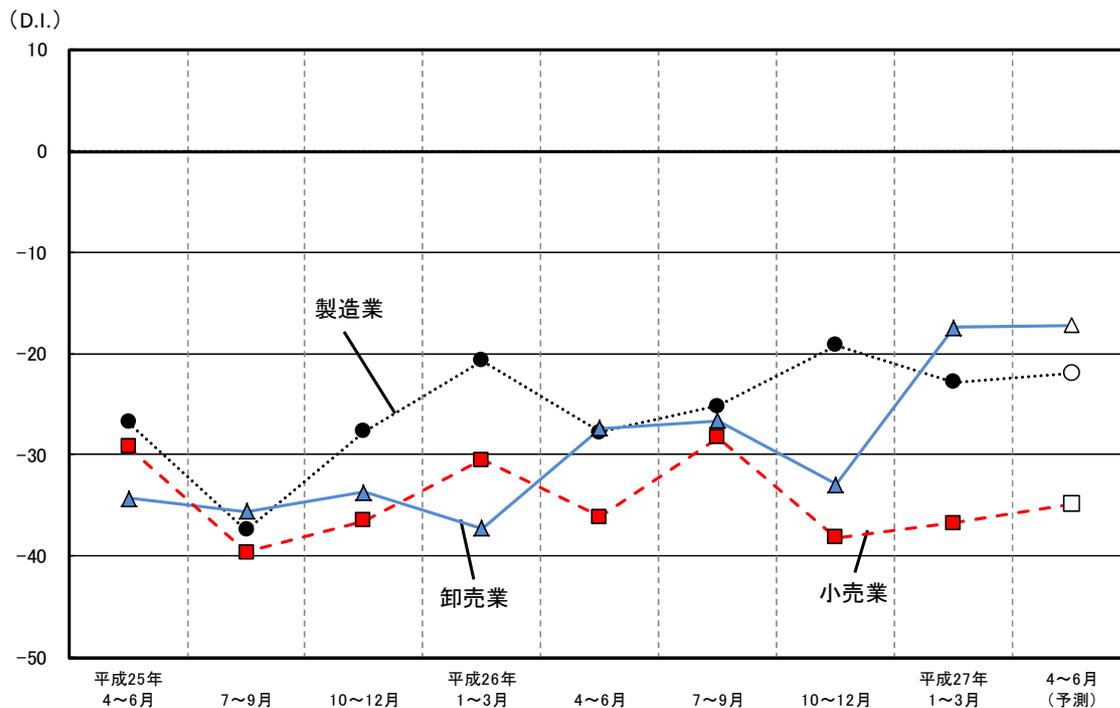
卸売業

売上額は大幅に減少し、収益は横這いで推移したが、業況は水面下ながら大きく持ち直した。販売価格は大きく水面下に落込み、仕入価格は上昇が大幅に弱まった。

小売業

売上額と収益はともに水面下ながらかなり持ち直したが、業況は前期並みで推移した。販売価格はわずかに改善し、仕入価格は幾分上昇した。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測



製 造 業

業 況

業況(-25→-19→-23)は前期から4ポイント減とわずかに悪化した。業種別で見ると、「なめし革・同製品・毛皮」(-100→-55→-20)は水面下ながら非常に大きく持ち直し、「金属製品、建設用金属製品」(-16→-23→-16)も大幅に改善した。一方、「一般、電気、輸送用、精密機械器具」(-2→11→-1)は大きく落込み水面下となり、「木材・木製品、家具・装備品」(-25→-18→-26)は大幅に下降し、「繊維工業、衣服・その他繊維製品」(-55→-22→-42)、「出版、印刷、製版、製本業」(-16→-4→-25)は悪化傾向が極端に強まった。

売上額・収益

売上額(-19→-20→-18)は前期から2ポイント増と幾分持ち直し、収益(-18→-19→-19)は前期から増減が0ポイントと前期同様の水準で推移した。受注残(-9→-15→-13)は前期から2ポイント増とわずかに改善した。

価格・在庫動向

販売価格(-4→-1→-4)は前期から3ポイント減とやや下降し、原材料価格(14→26→18)は前期から8ポイント減と上昇傾向が大幅に弱まった。

在庫(2→4→3)は前期から1ポイント減と前期並で推移した。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰り(-17→-20→-17)は前期から3ポイント増と厳しさが幾分和らぎ、借入難易度(-8→-9→-2)は前期から7ポイント増と水面下ながら大きく改善した。また、設備投資を「実施した」企業(12%→14%→8%)は前期から6ポイント減と大きく減少した。

経営上の問題点・重点経営施策

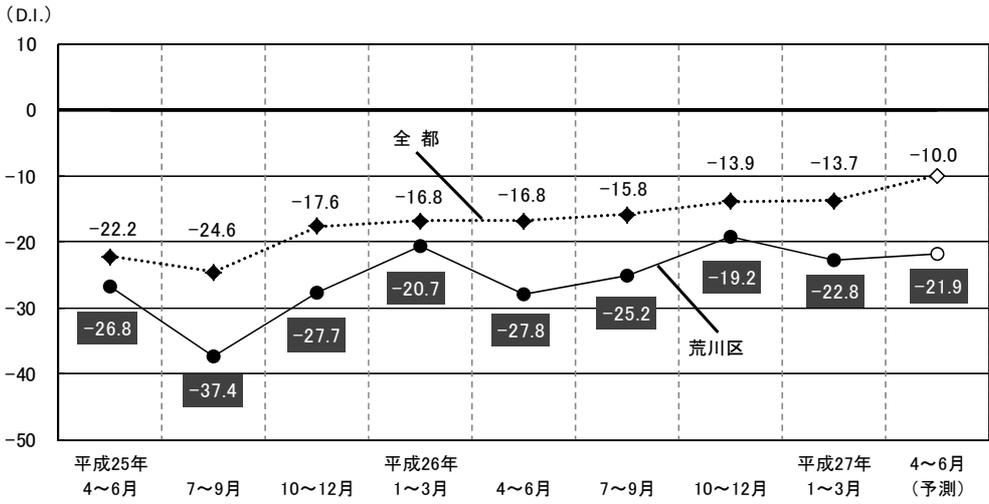
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(50%)が今期も最多で、以下、「同業者間の競争の激化」(23%)、「利幅の縮小」と「原材料高」(各15%)、「大手企業との競争の激化」と「仕入先からの値上げ要請」(各7%)の順であった。

重点経営施策では、「販路を広げる」(62%)が今期も最多で、以下、「経費を節減する」(47%)、「新製品・技術を開発する」(15%)、「情報力を強化する」(11%)、「人材を確保する」(8%)の順であった。

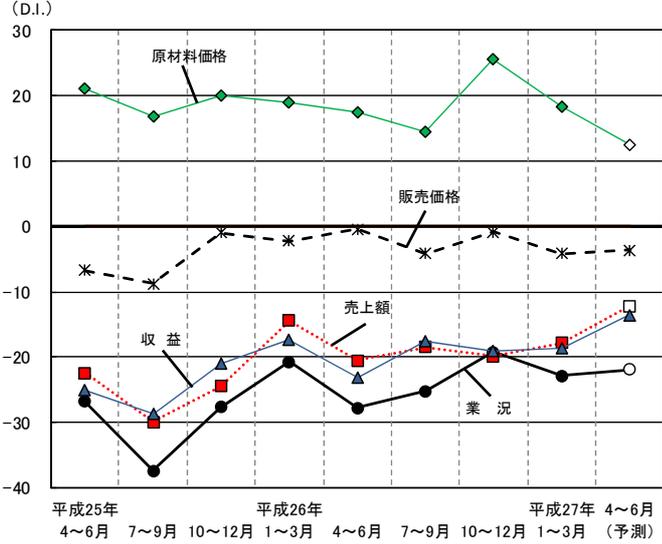
来期の見通し

来期は、売上額(-12 予想)はかなり持ち直し、収益(-14 予想)も多少持ち直しますが、業況(-22 予想)は今期並で推移すると予想されている。販売価格(-4 予想)は今期並で推移するが、原材料価格(13 予想)は上昇傾向が大幅に弱まると見込まれている。

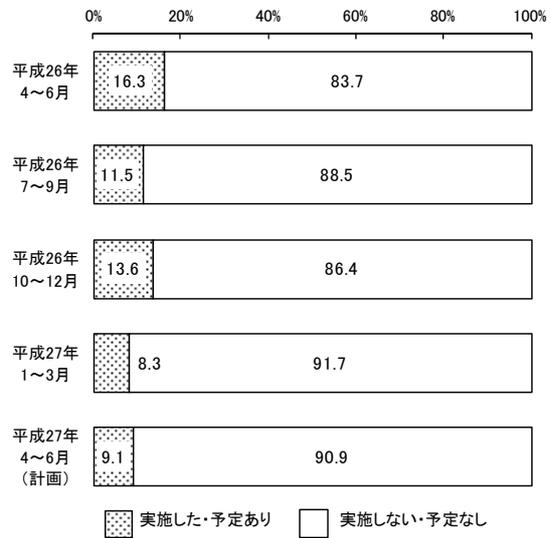
荒川区と全都の製造業・業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	26年4~6月期		26年7~9月期		26年10~12月期		27年1~3月期	
第1位	売上の停滞・減少	46%	売上の停滞・減少	49%	売上の停滞・減少	49%	売上の停滞・減少	50%
第2位	同業者間の競争の激化	26%	同業者間の競争の激化	31%	同業者間の競争の激化	28%	同業者間の競争の激化	23%
第3位	原材料高	14%	利幅の縮小	20%	利幅の縮小	19%	利幅の縮小	15%
第4位	利幅の縮小	13%	原材料高	15%	原材料高	15%	原材料高	15%
第5位	大手企業との競争の激化	11%	大手企業との競争の激化	8%	大手企業との競争の激化	8%	大手企業との競争の激化 仕入先からの値上げ要請	7%

重点経営施策

	26年4~6月期		26年7~9月期		26年10~12月期		27年1~3月期	
第1位	販路を広げる	61%	販路を広げる	62%	販路を広げる	67%	販路を広げる	62%
第2位	経費を節減する	47%	経費を節減する	53%	経費を節減する	50%	経費を節減する	47%
第3位	新製品・技術を開発する	20%	情報力を強化する	19%	新製品・技術を開発する	15%	新製品・技術を開発する	15%
第4位	情報力を強化する	13%	新製品・技術を開発する	15%	情報力を強化する	11%	情報力を強化する	11%
第5位	提携先を見つける	8%	人材を確保する	7%	提携先を見つける	6%	人材を確保する	8%

業種別動向

なめし革・同製品・毛皮

売上額 (-57→-59→-11)、収益 (-26→-53→-4) はともに前期からの変化幅が50ポイント近い増で極端に改善されたため、業況 (-100→-55→-20) も前期から35ポイント増と水面下ながら非常に大きく持ち直した。販売価格 (-3→-3→6) は前期から9ポイント増と大きく増加に転じ、原材料価格 (19→66→-22) は前期から88ポイント減と極端に下降に転じた。

来期は、売上額 (24予想)、収益 (19予想) とともに水面下を脱して大きく増勢に転じるが、業況 (-18予想) は今期同様の水準で推移すると予想されている。販売価格 (27予想) は非常に大きく上昇し、原材料価格 (-4予想) は水面下ながら大幅に上昇すると見込まれている。

一般、電気、輸送用、精密機械器具

売上額 (-22→-8→1) は前期から9ポイント増とプラスに転じたが、収益 (-19→-1→-5) は前期から4ポイント減とやや減少し、業況 (-2→11→-1) は前期から12ポイント減と大きく後退し水面下に落込んだ。販売価格 (10→-1→-3) は前期から2ポイント減とわずかに下降し、原材料価格 (28→26→30) は前期から4ポイント増と幾分上昇した。

来期は、売上額 (-3予想) はわずかに水面下に落ち込むが、収益 (-3予想) は若干持ち直すと予想されている。業況 (-5予想) は幾分悪化すると見込まれている。販売価格 (-9予想) はかなり下降を強め、原材料価格 (21予想) は上昇がかなり弱まると見込まれている。

金属製品、建設用金属製品

売上額 (-23→-13→4) は前期から17ポイント増と大きく増加に転じ、収益 (-18→-19→-13) も6ポイント増とかなり改善したため、業況 (-16→-23→-16) は前期から7ポイント増と水面下ながら大きく持ち直した。販売価格 (-15→5→10) は前期から5ポイント増とかなり上昇したが、原材料価格 (-2→21→22) は1ポイント増と前期並みの水準で推移した。

来期は、売上額 (10予想) はかなり増加傾向を強め、収益 (-2予想) は大きく改善され、回復の兆しが見えてきたが、業況 (-17予想) は今期並のきびしさで推移すると予想されている。販売価格 (10予想) は今期並の水準で推移し、原材料価格 (15予想) は上昇がかなり弱まると見込まれている。

出版、印刷、製版、製本業

売上額 (-5→-11→-20) は前期から9ポイント減とかなり減少を強め、収益 (-11→3→-22) は前期から25ポイント減と非常に落込みマイナスに転じた。そのため、業況 (-16→-4→-25) は前期から21ポイント減と非常に大きく悪化した。販売価格 (-5→-4→-4) と原材料価格 (1→10→10) はともに前期から増減0ポイントと横這いで推移した。

来期は、売上額 (-25予想) はやや減少するが、収益 (-20予想) は今期並で推移すると予想されている。業況 (-27予想) は悪化傾向がわずかに増すと見込まれている。販売価格 (-3予想) は今期並で推移するが、原材料価格 (4予想) は上昇がかなり弱まると見込まれている。

木材・木製品、家具・装備品

売上額 (-17→-21→-35) は前期から14ポイント減、収益 (-2→-14→-25) は11ポイント減で、ともに大きく減少したため、業況 (-25→-18→-26) も前期から8ポイント減とかなり悪化した。販売価格 (-7→-1→-8) は前期から7ポイント減とかなり下降し、原材料価格 (23→24→11) は前期から13ポイント減と上昇が大幅に弱まりまった。

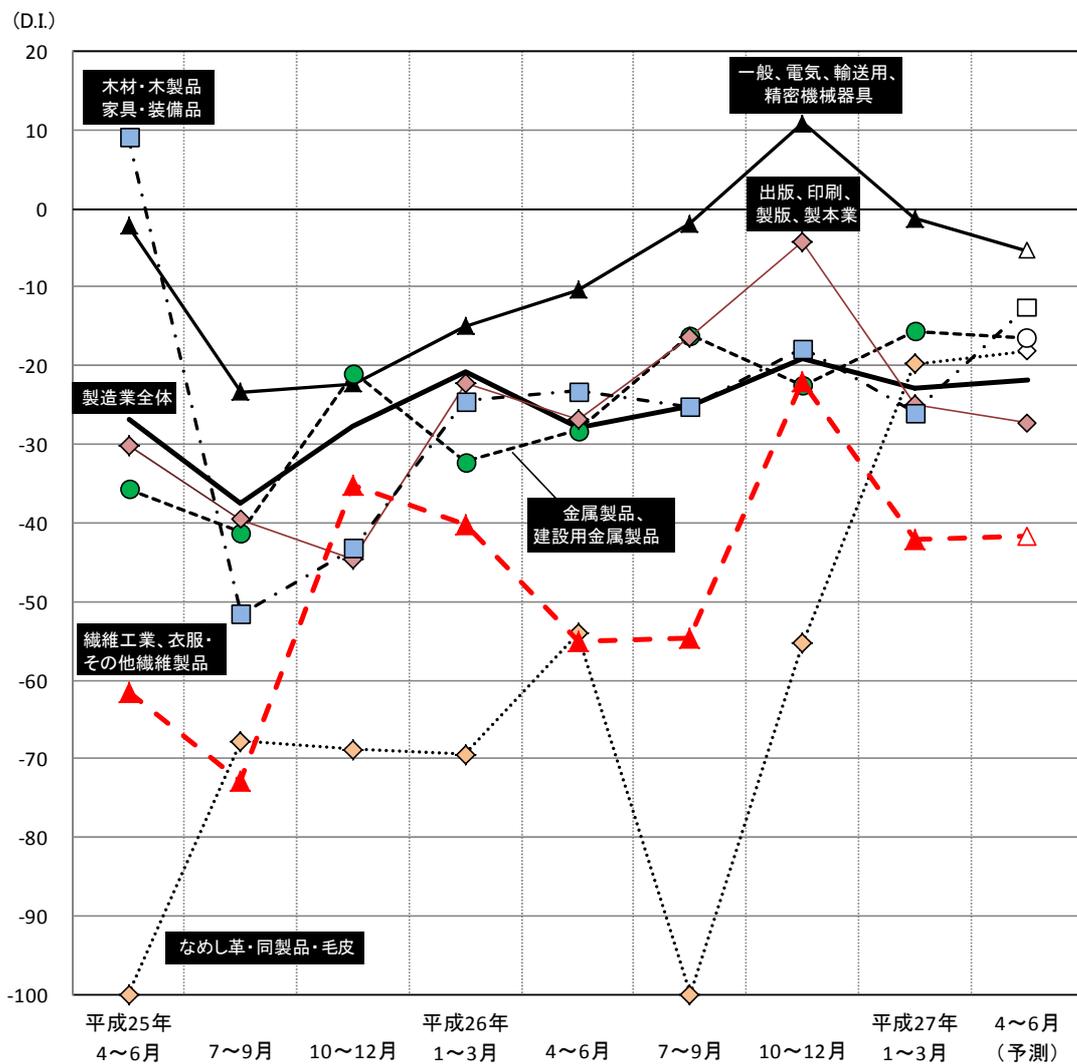
来期は、売上額 (-22予想)、収益 (-18予想) とともに水面下ながら大きく改善し、業況 (-13予想) も大きく持ち直すと予想されている。販売価格 (-9予想) は今期並で推移し、原材料価格 (22予想) は大きく上昇すると見込まれている。

繊維工業、衣服・その他繊維製品

売上額 (-23→2→-34) は前期から36ポイント減と極端にマイナスに転じ、収益 (-21→0→-21) も21ポイント減と非常に減少した。そのため、業況 (-55→-22→-42) も前期から20ポイント減と非常に厳しさを増した。販売価格 (-15→6→-6) は前期から12ポイント減と上昇から下降へと大きく転じ、原材料価格 (22→5→11) は前期から6ポイント増とかなり上昇した。

来期は、売上額 (-29予想) はわずかに持ち直すものの、収益 (-29予想) はかなり減少すると予想されている。業況 (-42予想) は今期並の厳しさが続くと見込まれている。販売価格 (-10予想) はやや下降し、原材料価格 (16予想) は幾分上昇すると見込まれている。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業

業 況

業況（-27→-33→-17）は前期から16ポイント増と水面下ながら大きく持ち直した。

売 上 額 ・ 収 益

売上額（-22→-12→-19）は前期から7ポイント減と大幅に減少し、収益（-27→-19→-18）は前期から1ポイント増と横這いで推移した。

価 格 ・ 在 庫 動 向

販売価格（-9→10→-4）は前期から14ポイント減と大きく水面下に落込み、仕入価格（16→23→11）は前期から12ポイント減と上昇が大幅に弱まった。
在庫（-1→12→11）は前期から1ポイント減と前期並で推移した。

資 金 繰 り ・ 借 入 金 ・ 設 備 投 資 動 向

資金繰り（-28→-25→-19）は前期から6ポイント増と水面下ながら多少厳しさが和らぎ、借入難易度（-13→-13→-13）と設備投資を「実施した」企業（8%→7%→7%）は増減0ポイントと横這いで推移した。

経 営 上 の 問 題 点 ・ 重 点 経 営 施 策

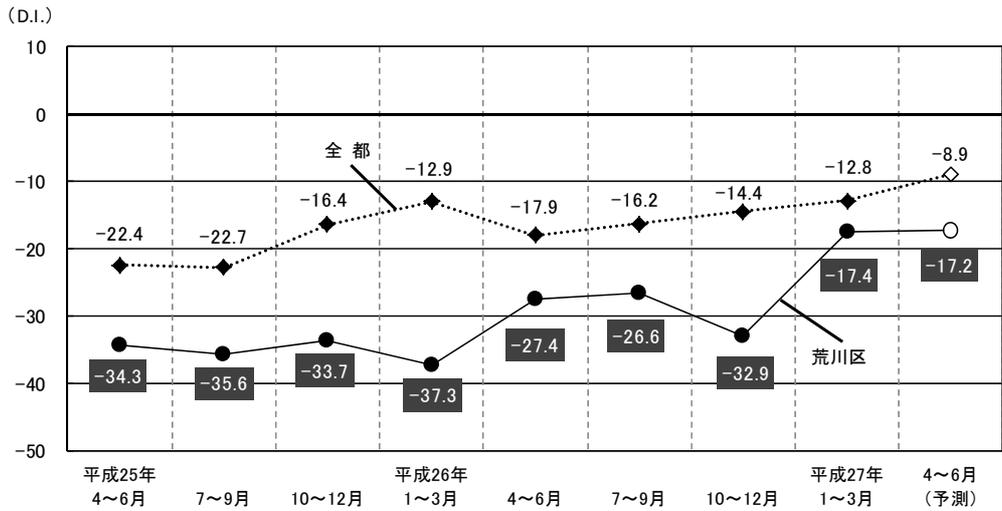
経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」（58%）が今期も最多であり、以下、「売上の停滞・減少」（47%）、「利幅の縮小」（26%）、「輸入品との競争の激化」（16%）、「流通経路の変化による競争の激化」（11%）の順であった。

重点経営施策では、「販路を広げる」（71%）が今期も最多で、以下、「経費を節減する」（58%）、「品揃えを充実する」（29%）、「情報力を強化する」（15%）、「流通経路の見直しをする」（11%）の順であった。

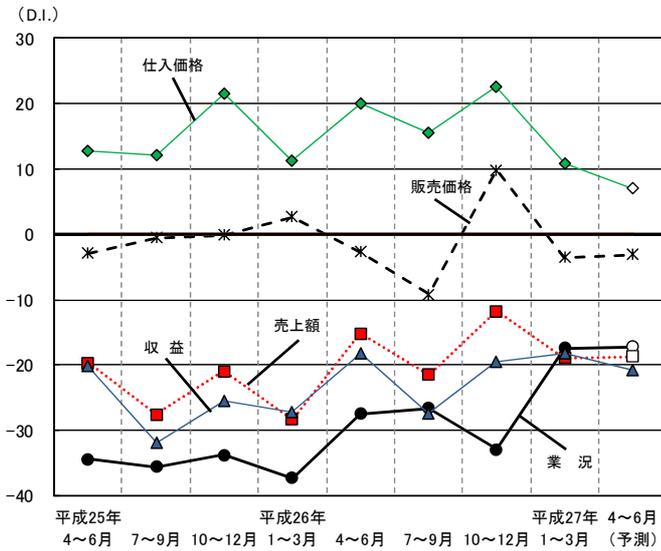
来 期 の 見 通 し

来期は、売上額（-19予想）は今期並で推移し、収益（-21予想）はわずかに減少すると予想されている。業況（-17予想）は横這いで推移すると予想されている。販売価格（-3予想）は今期並で推移し、仕入価格（7予想）は上昇が幾分弱まると見込まれている。

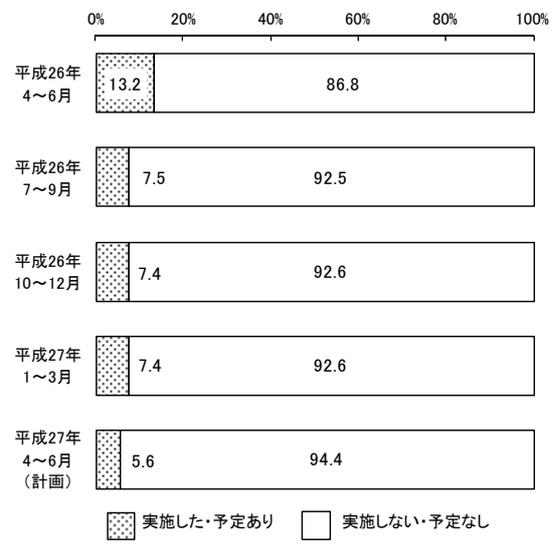
荒川区と全都の卸売業・業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	26年4~6月期		26年7~9月期		26年10~12月期		27年1~3月期	
第1位	同業者間の競争の激化	57%	同業者間の競争の激化	57%	同業者間の競争の激化	54%	同業者間の競争の激化	58%
第2位	売上の停滞・減少	41%	売上の停滞・減少	46%	売上の停滞・減少	44%	売上の停滞・減少	47%
第3位	利幅の縮小	30%	利幅の縮小	37%	利幅の縮小	26%	利幅の縮小	26%
第4位	仕入先からの値上げ要請	9%	販売納入先からの値下げ要請	11%	流通経路の変化による競争の激化	15%	輸入品との競争の激化	16%
第5位	輸入品との競争の激化 流通経路の変化による競争の激化 販売納入先からの値下げ要請	7%	輸入品との競争の激化	9%	為替レートの変動	9%	流通経路の変化による競争の激化	11%

重点経営施策

	26年4~6月期		26年7~9月期		26年10~12月期		27年1~3月期	
第1位	販路を広げる	67%	販路を広げる	70%	販路を広げる	61%	販路を広げる	71%
第2位	経費を節減する	43%	経費を節減する	59%	経費を節減する	52%	経費を節減する	58%
第3位	品揃えを充実する	30%	品揃えを充実する	24%	品揃えを充実する	26%	品揃えを充実する	29%
第4位	情報力を強化する	15%	情報力を強化する	22%	情報力を強化する	20%	情報力を強化する	15%
第5位	提携先を見つける	11%	提携先を見つける	7%	提携先を見つける	7%	流通経路の見直しをする	11%

小 売 業

業 況

業況(-28→-38→-37)は、前期から1ポイント増と前期並で推移した。業種別で見ると、「衣服、呉服、身の回り品」(-32→-46→-59)は13ポイント減と大きく悪化し、「飲食料品」(-28→-40→-44)は4ポイント減とわずかに悪化したが、「家具・建具・じゅう器」(-40→-77→-30)は前期から47ポイント増と水面下ながら非常に大きく持ち直した。

売 上 額 ・ 収 益

売上額(-29→-33→-27)は前期から6ポイント増、収益(-29→-34→-27)も7ポイント増とともに水面下ながらかなり持ち直した。

価 格 ・ 在 庫 動 向

販売価格(-12→-10→-8)は前期から2ポイント増とわずかに改善し、仕入価格(-1→5→7)は前期から2ポイント増と幾分上昇した。

在庫(-7→-5→4)は前期から9ポイント増と大きく在庫過剰に転じた。

資 金 繰 り ・ 借 入 金 ・ 設 備 投 資 動 向

資金繰り(-22→-25→-20)は前期から5ポイント増と水面下ながらわずかに厳しさが和らいだが、借入難易度(-12→-7→-10)は前期から3ポイント減とやや厳しさが増した。設備投資を「実施した」企業(4%→4%→2%)は2ポイント減とわずかに減少となった。

経 営 上 の 問 題 点 ・ 重 点 経 営 施 策

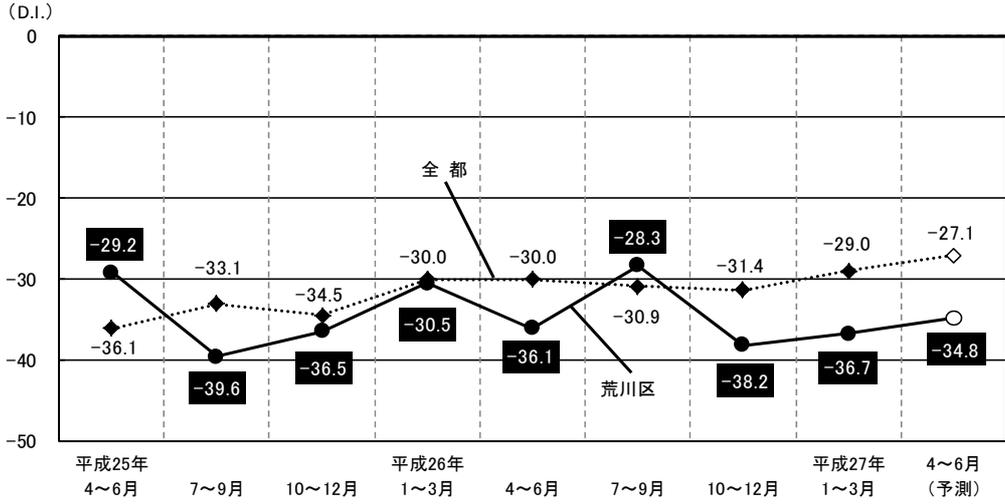
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(46%)が今期も最多で、以下、「同業者間の競争の激化」(37%)、「大型店との競争の激化」(29%)、「商店街の集客力の低下」(28%)、「商圏人口の減少」(13%)、の順であった。

重点経営施策では、「品揃えを改善する」と「経費を節減する」(各37%)が今期はともに最多となり、以下、「売れ筋商品を取り扱う」(27%)、「宣伝・広報を強化する」と「商店街事業を活性化させる」(各22%)の順であった。

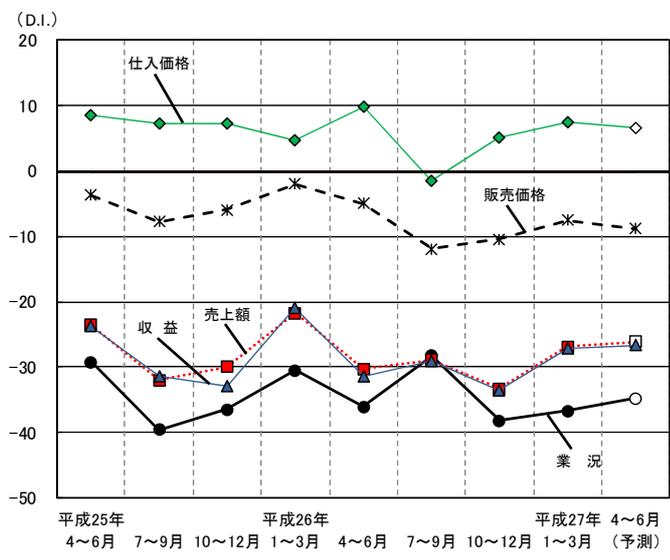
来 期 の 見 通 し

来期は、売上額(-26予想)、収益(-27予想)とともに今期並で推移すると見込まれており、業況(-35予想)は水面下ながらわずかに持ち直すと見込まれている。販売価格(-9予想)と仕入価格(7予想)はともに今期並の水準で推移すると見込まれている。

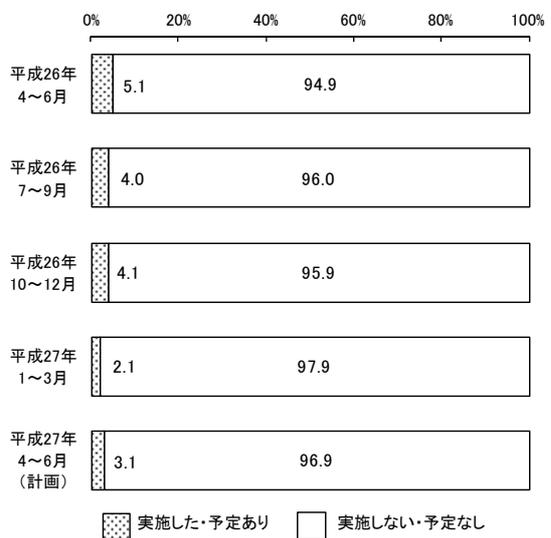
荒川区と全都の小売業・業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	26年4~6月期		26年7~9月期		26年10~12月期		27年1~3月期	
第1位	売上の停滞・減少	42%	売上の停滞・減少	41%	売上の停滞・減少	47%	売上の停滞・減少	46%
第2位	同業者間の競争の激化	33%	同業者間の競争の激化	33%	大型店との競争の激化	35%	同業者間の競争の激化	37%
第3位	大型店との競争の激化	30%	大型店との競争の激化	32%	同業者間の競争の激化	32%	大型店との競争の激化	29%
第4位	商店街の集客力の低下	27%	商店街の集客力の低下	22%	商店街の集客力の低下	29%	商店街の集客力の低下	28%
第5位	利幅の縮小	15%	利幅の縮小	15%	利幅の縮小	17%	商圏人口の減少	13%

重点経営施策

	26年4~6月期		26年7~9月期		26年10~12月期		27年1~3月期	
第1位	品揃えを改善する	40%	品揃えを改善する	44%	品揃えを改善する	36%	品揃えを改善する	37%
第2位	経費を節減する	39%	経費を節減する	39%	経費を節減する	34%	経費を節減する	27%
第3位	売れ筋商品を取り扱う		売れ筋商品を取り扱う	31%	売れ筋商品を取り扱う	23%	売れ筋商品を取り扱う	
第4位	宣伝・広報を強化する	17%	商店街事業を活性化させる	21%	宣伝・広報を強化する	21%	宣伝・広報を強化する	22%
第5位	商店街事業を活性化させる		宣伝・広報を強化する	19%	仕入先を開拓・選別する	7%	商店街事業を活性化させる	

業種別動向

家具・建具・じゅう器

売上額（-40→-53→-24）は前期から29ポイント増、収益（-35→-54→-14）は40ポイント増とともに非常に改善したため、業況（-40→-77→-30）も前期から47ポイント増と水面下ながら非常に大きく持ち直した。販売価格（-44→-36→-31）は前期から5ポイント増とわずかに改善し、仕入価格（-46→-26→-4）は前期から30ポイント減と極端に下降しマイナスに転じた。

来期は、売上額（-36予想）と収益（-33予想）はともに大幅に減少するものと予想されている。そのため、業況（-72予想）も極端に悪化すると見込まれている。また、販売価格（-37予想）はかなり下降し、仕入価格（-1予想）は好感がわずかに弱まると見込まれている。

飲食料品

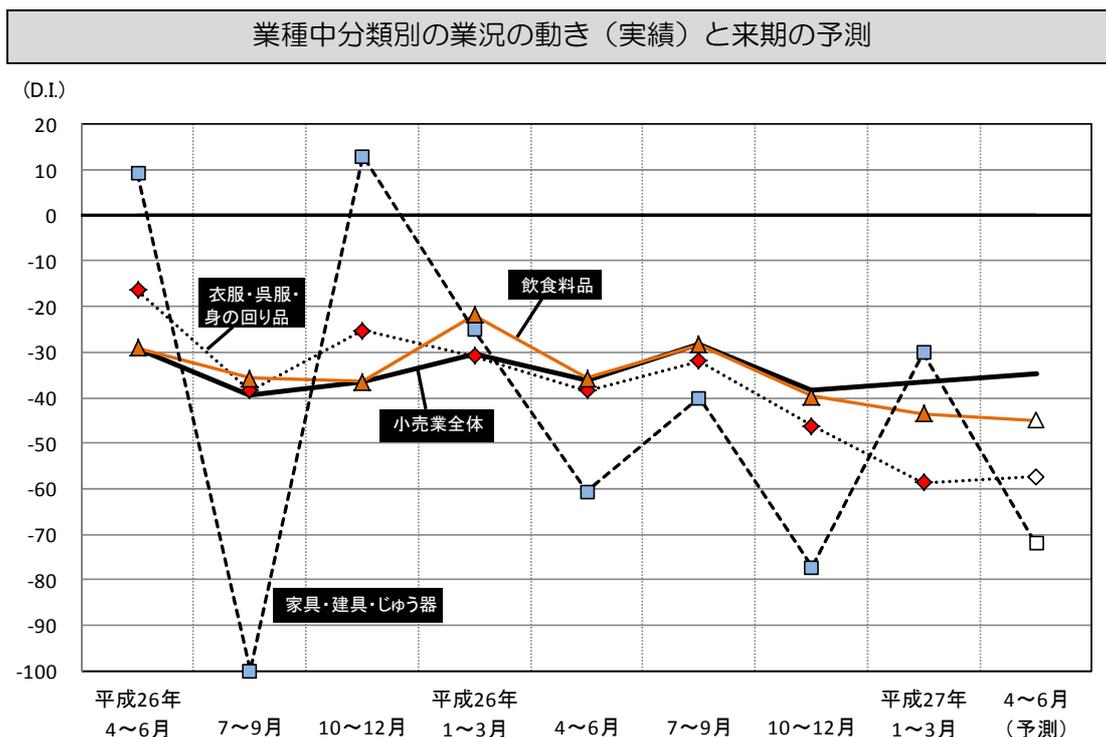
売上額（-28→-42→-33）は前期から9ポイント増、収益（-30→-41→-35）も6ポイント増で、ともに水面下ながら大幅に持ち直したが、業況（-28→-40→-44）は前期から4ポイント減と幾分悪化した。販売価格（-10→-10→-8）は前期から2ポイント増で下降傾向がやや改善し、仕入価格（-4→4→6）も前期から2ポイント増と上昇がやや強まった。

来期は、売上額（-33予想）は横這いで推移し、収益（-36予想）も今期並で推移すると予想されている。業況（-45予想）も今期並で推移すると見込まれている。販売価格（-15予想）は下降を大きく強め、仕入価格（0予想）は上昇がかなり弱まり落ち着きを見せると予想されている。

衣服、呉服、身の回り品

売上額（-27→-48→-56）は前期から8ポイント減と大幅に減少し、収益（-17→-44→-49）も前期から5ポイント減と幾分減少した。そのため、業況（-32→-46→-59）は前期から13ポイント減と大幅に悪化した。販売価格（-10→-24→-13）は前期から11ポイント増と下降傾向が大きく改善し、仕入価格（-5→-9→1）は大きく上昇し、厳しい状況に転じた。

来期は、売上額（-52予想）と収益（-45予想）はやや改善するが、業況（-57予想）は今期同様に推移すると予想されている。また、販売価格（-7予想）は厳しさがわずかに和らぎ、仕入価格（4予想）はやや上昇すると見込まれている。



日銀短観

[調査対象企業数]

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	4,517社	6,609社	11,126社	99.4%
うち大企業	1,098社	1,048社	2,146社	99.5%
中堅企業	1,193社	1,900社	3,093社	99.4%
中小企業	2,226社	3,661社	5,887社	99.5%
金融機関	—	—	197社	98.5%

< 回答期間 > 2月25日 ~ 3月31日

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート (大企業・製造業)

(円/ドル)

	2014年度			2015年度		
	上期	下期		上期	下期	
2014年12月調査	103.36	102.70	103.99	—	—	—
2015年3月調査	107.06	102.87	111.00	111.81	111.54	112.07

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2014年度		2015年度	
		(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	1.2	0.0	0.6	—
	国内輸出入	0.3	-0.6	0.2	—
	非製造業	3.5	1.6	1.6	—
	全産業	3.7	1.5	0.8	—
中堅企業	製造業	1.7	0.1	1.4	—
	非製造業	0.0	-0.5	1.2	—
	全産業	0.4	-0.4	1.3	—
中小企業	製造業	1.6	-0.1	1.0	—
	非製造業	-1.0	0.0	-0.3	—
	全産業	-0.4	0.0	0.0	—
全規模合計	製造業	1.3	0.0	0.8	—
	非製造業	1.4	0.6	0.5	—
	全産業	1.4	0.4	0.6	—

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比 (以下、同じ)。

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2014年12月調査		2015年3月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	12	9	12	0	10	-2
非製造業	17	16	19	2	17	-2
全産業	14	12	16	2	14	-2
中堅企業						
製造業	7	1	4	-3	3	-1
非製造業	10	7	14	4	10	-4
全産業	9	5	10	1	7	-3
中小企業						
製造業	4	-3	1	-3	0	-1
非製造業	1	-2	3	2	-1	-4
全産業	3	-2	2	-1	0	-2
全規模合計						
製造業	7	1	5	-2	3	-2
非製造業	6	3	9	3	6	-3
全産業	6	3	7	1	5	-2

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

		2014年12月調査		2015年3月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-21	-23	-22	-1	-22	0
	うち素材業種	-28	-30	-30	-2	-31	-1
	加工業種	-16	-17	-16	0	-16	0
	非製造業	-18	-20	-17	1	-19	-2
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-9	-9	-11	-2	-11	0
	うち素材業種	-14	-14	-19	-5	-18	1
加工業種	製造業	-7	-7	-6	1	-5	1
	非製造業						
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	14		14	0		
	うち素材業種	16		16	0		
	加工業種	12		13	1		
	非製造業	17		17	0		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	17		17	0		
	うち素材業種	19		22	3		
加工業種	15		12	-3			
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	-6	-5	-6	0	-5	1
	うち素材業種	0	2	-1	-1	2	3
	加工業種	-10	-9	-8	2	-9	-1
	非製造業	-3	0	-1	2	1	2
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	40	46	33	-7	38	5
	うち素材業種	45	50	33	-12	40	7
	加工業種	37	43	34	-3	39	5
非製造業	27	33	24	-3	34	10	

東京都の企業倒産動向 (平成27年1~3月期)

1. 東京都の倒産概況

(単位: 件数・億円)

	平成26年	平成26年	平成27年		
	1~3月	10~12月	1~3月	前期比	前年同期比
件数	465	414	415	0.2%	-10.8%
負債総額	2,712	1,524	1,612	5.8%	-40.6%

2. 原因別倒産動向

(単位: 平成27年1~3月期の件数・%)

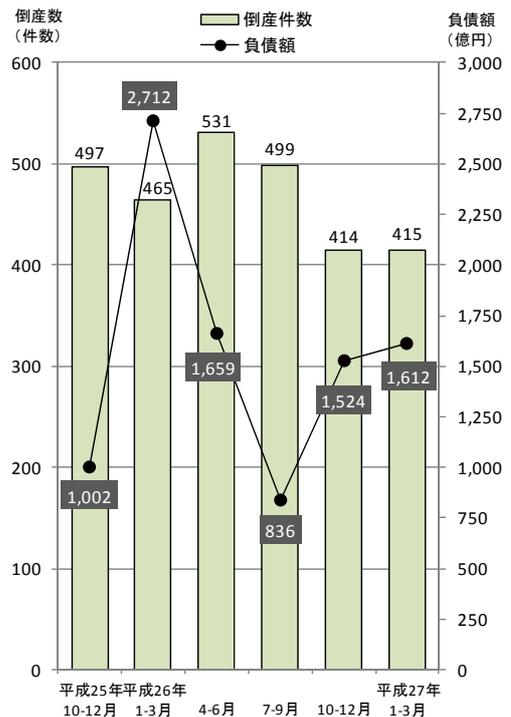
放漫経営	過小資本	他社倒産の余波	既往のしわ寄せ	販売不振					
19	4.6%	9	2.2%	32	7.7%	55	13.3%	288	69.4%
売掛金等回収難	信用性低下	在庫状態悪化	設備投資過大	その他					
3	0.7%	1	0.2%	0	0.0%	2	0.5%	6	1.4%

3. 業種・規模別倒産動向

(単位: 件数・億円)

	件数			金額		
	前年同期	前期	当期	前年同期	前期	当期
製造業	61	50	46	109	91	116
卸売業	84	82	85	192	140	223
小売業	43	25	36	31	34	55
サービス業	75	91	95	179	214	268
建設業	66	53	49	94	78	43
不動産業	18	15	12	1781	523	49
情報通信業・運輸業	56	54	60	106	205	823
飲食店・宿泊業	43	27	24	50	14	27
その他	19	17	8	165	222	4
合計	465	414	415	2712	1524	1612

※金額の億円未満は切り捨て表示のため、合計と一致しない



中小企業景況調査 比較表(荒川区・全都)

(平成27年1~3月期)

製造業

[今期の景況]

	全体		なめし革・同製品・毛皮		一般、電気、輸送用、精密機械		金属製品、建設用金属製品		出版、印刷、製版、製本業		木材・木製品、家具・装備品		繊維工業、衣服・その他繊維		
	荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都	
業況	-23	-14	-20	-32	-1	-2	-16	-16	-25	-29	-26	-22	-42	-25	
売上額	-18	-9	-11	-27	1	2	4	-10	-20	-24	-35	-16	-34	-17	
受注残	-13	-7	0	-21	-6	2	-1	-6	-17	-20	-41	-17	-34	-17	
収益	-19	-12	-4	-31	-5	-1	-13	-15	-22	-28	-25	-17	-21	-23	
販売価格	-4	-3	6	-5	-3	0	10	-3	-4	-10	-8	-8	-6	-8	
原材料価格	18	24	-22	30	30	26	22	24	10	15	11	15	11	20	
原材料在庫	3	3	-8	5	9	3	6	1	4	1	-5	-2	3	1	
資金繰り	-17	-15	-23	-27	-1	-9	-19	-17	-9	-21	-7	-15	-40	-22	
雇用	残業時間	-1	2	0	3	0	5	0	2	-8	-4	0	-1	0	-5
	人手	-5	-8	0	-10	-6	-10	-9	-10	0	-2	-10	-8	0	-8
同期比	売上額	-15	-2	-25	-21	-6	8	0	-3	-21	-19	-20	-6	-43	-12
	収益	-15	-8	0	-26	-6	3	-9	-8	-17	-23	-20	-9	-43	-20
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	50	44	25	53	25	39	36	44	58	54	60	43	86	54
	② 同業者間の競争の激化	23	31	25	35	38	30	9	32	29	45	30	31	29	22
	③ 原材料高	15	18	25	19	25	16	-	18	4	11	10	23	14	14
	④ 利幅の縮小	15	23	-	25	13	23	9	21	13	28	10	25	29	16
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	7	6	-	7	13	6	-	8	13	5	-	3	14	9
重点経営施策	① 販路を広げる	62	63	75	65	44	59	46	58	75	74	80	52	57	68
	② 経費を節減する	47	50	50	53	50	47	27	48	42	56	50	50	71	55
	③ 新製品・技術を開発する	15	15	25	13	31	22	-	10	4	10	-	4	-	11
	④ 情報力を強化する	11	16	-	14	25	17	-	13	4	21	10	20	14	11
	⑤ 人材を確保する	8	11	-	17	13	15	9	11	-	7	-	9	14	9
借入の難易度	-2	-5	-25	-21	15	-2	-10	-3	-16	-13	-33	-10	-25	-10	

[来期の景況見通し]

業況	-22	-10	-18	-26	-5	1	-17	-11	-27	-28	-13	-14	-42	-18	
売上額	-12	-4	24	-20	-3	3	10	-3	-25	-21	-22	-4	-29	-12	
受注残	-9	-4	12	-17	-4	2	4	-2	-21	-16	-18	-10	-28	-12	
収益	-14	-8	19	-18	-3	1	-2	-10	-20	-24	-18	-10	-29	-19	
販売価格	-4	-3	27	-5	-9	-1	10	-4	-3	-11	-9	-4	-10	-9	
原材料価格	13	17	-4	19	21	18	15	20	4	12	22	17	16	17	
原材料在庫	-1	2	-9	5	0	2	7	1	2	1	-1	1	-4	1	
資金繰り	-17	-15	-2	-24	-3	-10	-15	-17	-20	-22	-5	-11	-41	-23	
雇用	残業時間	-2	1	0	0	-13	1	0	2	-4	-2	0	-2	0	-3
	人手	-5	-8	0	-10	-6	-10	-9	-10	0	-2	0	-5	0	-7

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		荒川区	全都
業況		-17	-13
売上額		-19	-7
収益		-18	-11
販売価格		-4	7
仕入価格		11	25
在庫		11	9
資金繰り		-19	-13
雇用	残業時間	-2	1
	人手	-4	-8
同期比	売上額	-9	-7
	収益	-15	-12
	販売価格	11	10
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	58	44
	② 売上の停滞・減少	47	44
	③ 利幅の縮小	26	28
	④ 輸入品との競争の激化	16	11
	⑤ 流通経路の変化による競争の激化	11	6
重点経営施策	① 販路を広げる	71	68
	② 経費を節減する	58	52
	③ 品揃えを充実する	29	19
	④ 情報力を強化する	15	23
	⑤ 流通経路の見直しをする	11	7
借入の難易度		-13	-4

[来期の景況見通し]

業況		-17	-9
売上額		-19	-5
受注残		-21	-8
収益		-3	4
販売価格		7	19
原材料価格		9	6
原材料在庫		-21	-12
資金繰り			
雇用	残業時間	-2	2
	人手	-6	-9

小売業

[今期の景況]

		全体		家具・建具・じゅう器		飲食品		衣服、呉服、身の回り品	
		荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都
業況		-37	-29	-30	-46	-44	-31	-59	-38
売上額		-27	-23	-24	-43	-33	-25	-56	-33
収益		-27	-25	-14	-36	-35	-27	-49	-36
販売価格		-8	1	-31	-8	-8	3	-13	-4
仕入価格		7	15	-4	16	6	16	1	10
在庫		4	3	-1	7	4	2	-6	9
資金繰り		-20	-22	-32	-23	-19	-25	-33	-24
雇用	残業時間	2	-1	0	7	4	-1	0	0
	人手	-4	-5	-33	-7	-7	-7	0	0
同期比	売上額	-25	-22	-67	-37	-31	-24	-40	-32
	収益	-21	-26	-67	-37	-24	-28	-40	-34
	販売価格	-4	3	33	0	-7	7	-7	0
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	46	49	33	52	49	49	40	58
	② 同業者間の競争の激化	37	32	67	33	29	33	40	27
	③ 大型店との競争の激化	29	31	33	44	29	35	20	34
	④ 商店街の集客力の低下	28	20	33	9	36	20	20	25
	⑤ 商圏人口の減少	13	8	-	2	18	11	20	8
重点経営施策	① 経費を節減する	37	48	33	39	38	46	27	41
	② 品揃えを改善する	37	37	-	35	42	41	33	46
	③ 売れ筋商品を取り扱う	27	23	-	24	27	25	33	28
	④ 商店街事業を活性化させる	22	18	-	15	27	21	27	23
	⑤ 宣伝・広告を強化する	22	24	67	33	22	21	7	26
借入の難易度		-10	-12	0	-8	-10	-14	-33	-14

[来期の景況見通し]

業況		-35	-27	-72	-51	-45	-32	-57	-38
売上額		-26	-19	-36	-40	-33	-23	-52	-30
受注残		-27	-20	-33	-37	-36	-24	-45	-31
収益		-9	-1	-37	-14	-15	1	-7	-5
販売価格		7	12	-1	7	0	12	4	7
原材料価格		0	2	-22	6	-1	1	-6	8
原材料在庫		-18	-20	-30	-23	-18	-23	-30	-25
資金繰り									
雇用	残業時間	3	-1	0	-2	4	-2	0	0
	人手	-5	-4	-33	-7	-7	-6	0	0

* 季節変動調整D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表(推移)

(平成27年1~3月期)

製造業
地域名: 荒川区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成27年1月~3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	25年		25年		25年		26年		26年		26年		26年		27年		対 前期比	27年 4月~6月期
		4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期	7月~9月期	10月~12月期	1月~3月期	4月~6月期					
業況	良 い	9.0	9.2	8.1	9.1	10.3	8.8	15.3	9.0	12.5	11.0	14.1	9.6	13.4	11.9	16.5	8.2		11.4
	普 通	54.9	68.7	47.0	59.1	51.5	56.6	59.2	58.9	50.0	57.4	46.6	57.1	54.5	53.0	54.2	59.7		64.4
	悪 い	36.1	22.1	44.9	31.8	38.2	34.6	25.5	32.1	37.5	31.6	39.3	33.3	32.1	35.1	29.3	32.1		24.2
	D・I	-27.1	-12.9	-36.8	-22.7	-27.9	-25.8	-10.2	-23.1	-25.0	-20.6	-25.2	-23.7	-18.7	-23.2	-12.8	-23.9		-12.8
	修正値	-26.8	-18.8	-37.4	-21.9	-27.7	-30.8	-20.7	-19.6	-27.8	-28.9	-25.2	-25.3	-19.2	-26.8	-22.8	-21.9	-3.6	-21.9
	傾向値	-24.0		-24.8		-26.6		-26.1		-25.2		-23.5		-20.9		-20.1			
売上額	増 加	11.4	12.1	11.8	9.2	10.2	11.1	16.8	10.3	17.5	11.1	15.6	8.8	11.9	11.1	17.3	7.5		15.0
	変 ら ず	56.0	65.9	50.0	64.1	54.8	63.0	57.7	61.8	49.7	57.0	54.0	63.3	56.0	62.2	51.9	57.4		63.9
	減 少	32.6	22.0	38.2	26.7	35.0	25.9	25.5	27.9	32.8	31.9	30.4	27.9	32.1	26.7	30.8	35.1		21.1
	D・I	-21.2	-9.9	-26.4	-17.5	-24.8	-14.8	-8.7	-17.6	-15.3	-20.8	-14.8	-19.1	-20.2	-15.6	-13.5	-27.6		-6.1
	修正値	-22.4	-11.9	-29.9	-18.0	-24.5	-22.6	-14.4	-14.4	-20.5	-24.8	-18.5	-21.6	-19.9	-21.3	-17.8	-25.2	2.1	-12.2
	傾向値	-15.3		-17.7		-20.7		-21.0		-19.5		-17.4		-15.3		-15.4			
受注残	増 加	9.0	9.8	9.6	11.4	10.9	10.3	16.1	7.4	13.9	9.6	16.3	8.1	11.9	10.4	18.8	6.7		15.0
	変 ら ず	66.2	75.0	57.3	68.1	61.4	68.4	65.7	69.1	59.8	63.7	60.7	68.4	62.0	68.9	54.9	66.4		67.7
	減 少	24.8	15.2	33.1	20.5	27.7	21.3	18.2	23.5	26.3	26.7	23.0	23.5	26.1	20.7	26.3	26.9		17.3
	D・I	-15.8	-5.4	-23.5	-9.1	-16.8	-11.0	-2.1	-16.1	-12.4	-17.1	-6.7	-15.4	-14.2	-10.3	-7.5	-20.2		-2.3
	修正値	-16.6	-8.1	-25.7	-11.3	-17.6	-16.6	-9.5	-13.1	-17.1	-21.5	-9.4	-19.3	-14.6	-14.9	-13.1	-18.0	1.5	-9.0
	傾向値	-12.4		-14.1		-16.0		-15.5		-14.1		-11.6		-9.2		-9.5			
収益	増 加	6.8	8.3	9.6	6.1	8.8	11.0	16.8	5.9	13.9	9.6	17.0	8.8	12.7	12.6	15.8	8.2		11.3
	変 ら ず	63.1	66.7	55.1	67.4	60.5	62.5	56.2	70.6	53.3	60.8	52.6	63.3	54.5	62.2	54.9	59.7		69.2
	減 少	30.1	25.0	35.3	26.5	30.7	26.5	27.0	23.5	32.8	29.6	30.4	27.9	32.8	25.2	29.3	32.1		19.5
	D・I	-23.3	-16.7	-25.7	-20.4	-21.9	-15.5	-10.2	-17.6	-18.9	-20.0	-13.4	-19.1	-20.1	-12.6	-13.5	-23.9		-8.2
	修正値	-25.1	-19.0	-28.6	-23.0	-20.9	-21.8	-17.3	-15.0	-23.1	-23.9	-17.5	-23.0	-19.1	-17.8	-18.6	-22.3	0.5	-13.6
	傾向値	-19.3		-21.4		-23.0		-21.7		-19.7		-17.6		-15.9		-16.1			
価格動向	販 売 価 格	-8.2	-2.3	-8.1	-4.6	0.0	-6.7	-0.7	0.0	1.5	-0.7	-2.3	-1.5	0.0	-0.7	-3.7	0.0		-1.5
	修正値	-6.7	-1.7	-8.7	-3.0	-0.9	-8.3	-2.2	0.3	-0.4	-3.6	-4.1	-2.5	-0.8	-2.6	-4.1	0.3	-3.3	-3.6
	傾向値	-7.3		-7.8		-6.9		-5.0		-3.0		-1.1		-0.4		-0.8			
	原 材 料 価 格	17.2	15.1	18.4	17.4	19.9	17.7	20.4	17.1	19.0	17.1	16.3	15.4	26.1	11.2	20.3	21.7		15.0
	修正値	21.1	17.7	16.9	19.6	20.1	16.7	19.0	18.9	17.6	14.7	14.4	13.4	25.7	10.4	18.4	23.1	-7.3	12.5
	傾向値	10.2		13.0		16.0		18.1		19.2		19.2		19.7		20.4			
在庫金・繰り	原 材 料 在 庫 数 量	2.2	3.8	-0.7	3.0	0.0	-0.7	-1.5	-1.5	0.0	-1.5	1.5	-2.2	4.5	0.0	3.8	-1.5		0.7
	修正値	1.2	2.9	0.2	2.1	0.3	-0.6	-1.9	-0.8	-0.3	-1.9	2.0	-2.4	3.8	0.3	2.8	-1.2	-1.0	-0.6
	資 金 繰 り	-24.8	-19.7	-22.1	-27.2	-18.2	-18.4	-18.3	-15.4	-17.5	-18.6	-17.1	-20.6	-18.7	-16.3	-12.0	-19.4		-12.0
修正値	-25.1	-21.6	-20.8	-26.7	-18.8	-19.8	-22.1	-15.4	-20.5	-22.2	-17.3	-21.7	-19.5	-18.5	-16.8	-20.0	2.7	-16.7	
前年同期比	売 上 額	-18.0		-23.6		-17.5		-5.1		-10.2		-12.6		-13.4		-15.1			
	収 益	-21.8		-26.5		-21.9		-8.7		-12.4		-13.3		-17.9		-15.1			
雇用	残 業 時 間	-1.5	-5.3	-5.1	-2.3	-3.7	-2.2	-1.5	-2.3	-3.7	-3.7	-6.0	-5.9	-3.0	-5.9	-0.8	-4.5		-1.5
	人 手	-5.3	-1.5	-2.2	-4.5	-2.2	-3.7	-5.1	-0.8	-5.1	-1.5	-8.1	-3.7	-3.8	-6.0	-4.5	-3.8		-4.5
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	21.8	14.4	22.1	15.9	22.1	14.7	24.8	17.0	22.1	18.7	22.2	15.6	23.9	20.1	26.3	15.7		15.8
	借入しない/借入の予定なし(%)	78.2	85.6	77.9	84.1	77.9	85.3	75.2	83.0	77.9	81.3	77.8	84.4	76.1	79.9	73.7	84.3		84.2
	借入難易度	-8.4		-4.7		-8.5		-5.4		-6.4		-8.0		-9.4		-1.9			
有効回答事業所数		134		136		137		137		137		135		134		133			

製造業
 地域名： 荒川区
 中分類： 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成27年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期		25年		25年		25年		26年		26年		26年		26年		27年		対 前期比	27年 4月～6月期
	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.2	-1.5	-5.9	-2.3	-5.9	-5.2	-2.9	-5.2	-5.1	-3.7	-4.4	-3.7	-4.5	-4.5	-4.5	-3.0			-6.1
	実施した・予定あり	10.7	9.4	9.0	7.0	10.7	9.8	15.6	12.2	16.3	13.5	11.5	12.1	13.6	12.5	8.3	12.3			9.1
	事業用土地・建物	7.1	25.0	-	22.2	-	7.7	14.3	12.5	4.5	22.2	13.3	12.5	5.6	25.0	18.2	12.5			25.0
	機械・設備の新・増設	42.9	41.7	58.3	44.4	42.9	38.5	23.8	18.8	27.3	27.8	40.0	31.3	38.9	31.3	36.4	43.8			16.7
	機械・設備の更改	28.6	33.3	33.3	11.1	28.6	38.5	42.9	25.0	40.9	44.4	40.0	43.8	44.4	43.8	54.5	50.0			41.7
	事務機器	21.4	8.3	8.3	22.2	21.4	7.7	14.3	18.8	22.7	11.1	6.7	25.0	22.2	18.8	18.2	6.3			16.7
	車両	28.6	25.0	-	22.2	7.1	15.4	14.3	25.0	22.7	11.1	13.3	12.5	5.6	-	9.1	6.3			16.7
	その他	-	-	8.3	-	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
実施しない・予定なし	89.3	90.6	91.0	93.0	89.3	90.2	84.4	87.8	83.7	86.5	88.5	87.9	86.4	87.5	91.7	87.7			90.9	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	52.2		58.1		48.2		46.7		46.0		48.9		49.3		50.4				
	人手不足	6.7		2.2		1.5		3.6		1.5		0.7		5.2		3.8				
	大手企業との競争の激化	3.7		7.4		9.5		5.1		10.9		8.1		8.2		6.8				
	同業者間の競争の激化	24.6		25.7		24.1		29.9		26.3		31.1		27.6		22.6				
	親企業による選別の強化	1.5		1.5		1.5		1.5		2.9		0.7		0.7		0.8				
	輸入製品との競争の激化	4.5		5.1		2.2		2.2		3.6		6.7		5.2		3.0				
	合理化の不足	11.2		4.4		5.8		5.1		5.1		3.7		5.2		3.0				
	利幅の縮小	29.1		16.2		18.2		19.7		13.1		20.0		18.7		15.0				
	原材料高	18.7		20.6		16.1		21.9		13.9		20.0		18.7		15.0				
	販売納先からの値下げ要請	4.5		6.6		5.1		5.8		5.8		4.4		3.0		6.0				
	仕入先からの値上げ要請	5.2		6.6		8.0		7.3		6.6		5.2		6.0		6.8				
	人件費の増加	2.2		3.7		1.5		4.4		2.9		3.0		3.7		2.3				
	人件費以外の経費増加	1.5		2.9		4.4		2.2		2.2		3.0		2.2		3.0				
	工場・機械の狭小・老朽化	3.7		2.2		6.6		5.1		4.4		4.4		2.2		6.0				
	生産能力の不足	1.5		1.5		2.9		1.5		2.9		4.4		3.0		1.5				
	下請の確保難	2.2		2.9		2.9		1.5		4.4		3.7		3.0		0.8				
	代金回収の悪化	2.2		-		1.5		2.2		0.7		2.2		-		-				
	地価の高騰	-		-		0.7		-		-		-		-		-				
	天候の不順	0.7		0.7		-		-		-		-		-		-				
	地場産業の衰退	2.2		3.7		2.2		1.5		2.2		3.0		3.0		2.3				
大手企業・工場の縮小・撤退	0.7		0.7		0.7		0.7		3.6		0.7		0.7		0.8					
為替レートの変動	1.5		0.7		1.5		1.5		0.7		0.7		3.0		3.0					
その他	-		-		1.5		1.5		0.7		3.0		1.5		0.8					
問題なし	10.4		11.0		14.6		8.0		16.8		13.3		12.7		16.5					
重点経営施策(%)	販路を広げる	69.4		71.3		65.7		67.2		60.6		62.2		67.2		62.4				
	経費を節減する	51.5		45.6		46.7		59.1		47.4		53.3		50.0		46.6				
	情報力を強化する	16.4		16.2		13.9		10.2		13.1		19.3		11.2		10.5				
	新製品・技術を開発する	11.9		10.3		10.2		13.9		19.7		14.8		14.9		15.0				
	不採算部門を整理・縮小する	5.2		2.2		2.9		2.2		0.7		1.5		1.5		3.8				
	提携先を見つける	4.5		7.4		8.0		6.6		8.0		4.4		6.0		5.3				
	機械化を推進する	0.7		2.9		0.7		3.6		1.5		0.7		1.5		2.3				
	人材を確保する	7.5		5.9		2.9		6.6		5.1		6.7		5.2		7.5				
	パート化を図る	-		0.7		0.7		2.2		0.7		0.7		2.2		2.3				
	教育訓練を強化する	3.7		2.2		2.2		3.6		2.2		1.5		0.7		1.5				
	労働条件を改善する	-		0.7		2.2		2.2		2.2		0.7		1.5		1.5				
	工場・機械を増設・移転する	3.0		5.1		3.6		2.9		2.9		5.2		2.2		0.8				
	不動産の有効活用を図る	-		0.7		1.5		0.7		0.7		-		-		0.8				
その他	-		-		0.7		-		-		-		-		-					
特になし	11.2		12.5		15.3		9.5		16.8		14.1		14.2		15.0					
有効回答事業所数	134		136		137		137		137		135		134		133					

卸売業
 地域名： 荒川区
 中分類： 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成27年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	25年		25年		25年		26年		26年		26年		26年		27年		対	27年
		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		前期比	4月～6月期
業況	良 い	9.8	8.0	3.8	12.0	13.2	11.8	7.5	15.4	11.1	13.2	14.8	11.1	11.1	13.0	16.4	14.8		12.7
	普 通	47.1	60.0	57.7	52.0	43.4	52.9	45.3	42.3	51.9	41.5	46.3	51.9	50.0	50.0	49.1	50.0		56.4
	悪 い	43.1	32.0	38.5	36.0	43.4	35.3	47.2	42.3	37.0	45.3	38.9	37.0	38.9	37.0	34.5	35.2		30.9
	D・I	-33.3	-24.0	-34.7	-24.0	-30.2	-23.5	-39.7	-26.9	-25.9	-32.1	-24.1	-25.9	-27.8	-24.0	-18.1	-20.4		-18.2
	修正値	-34.3	-22.2	-35.6	-29.4	-33.7	-25.5	-37.3	-27.3	-27.4	-29.4	-26.6	-29.2	-32.9	-26.9	-17.4	-23.4	15.5	-17.2
	傾向値	-26.5		-28.1		-30.6		-33.3		-33.6		-31.3		-29.7		-26.7			
売上額	増 加	11.8	12.0	7.7	13.7	13.2	9.6	9.4	17.0	18.5	7.5	11.1	9.3	20.4	14.8	12.7	16.7		7.3
	変 ら ず	56.8	64.0	59.6	60.8	54.7	63.5	54.8	50.9	50.0	54.8	59.3	59.2	53.7	55.6	58.2	57.4		65.4
	減 少	31.4	24.0	32.7	25.5	32.1	26.9	35.8	32.1	31.5	37.7	29.6	31.5	25.9	29.6	29.1	25.9		27.3
	D・I	-19.6	-12.0	-25.0	-11.8	-18.9	-17.3	-26.4	-15.1	-13.0	-30.2	-18.5	-22.2	-5.5	-14.8	-16.4	-9.2		-20.0
	修正値	-19.6	-13.6	-27.6	-14.9	-20.9	-20.3	-28.3	-15.9	-15.2	-30.1	-21.5	-23.8	-11.7	-17.8	-18.9	-12.9	-7.2	-18.7
	傾向値	-15.4		-15.9		-17.3		-19.9		-21.7		-20.0		-17.5		-14.6			
収益	増 加	11.8	8.0	3.8	9.8	13.2	9.6	9.4	18.9	14.8	7.5	9.3	7.4	13.0	14.8	14.5	13.0		7.3
	変 ら ず	54.9	68.0	63.5	62.7	52.8	61.6	54.8	49.0	51.9	49.1	57.4	61.1	61.1	59.3	54.6	59.2		61.8
	減 少	33.3	24.0	32.7	27.5	34.0	28.8	35.8	32.1	33.3	43.4	33.3	31.5	25.9	25.9	30.9	27.8		30.9
	D・I	-21.5	-16.0	-28.9	-17.7	-20.8	-19.2	-26.4	-13.2	-18.5	-35.9	-24.0	-24.1	-12.9	-11.1	-16.4	-14.8		-23.6
	修正値	-20.2	-17.1	-31.8	-19.8	-25.4	-20.6	-27.2	-16.7	-18.1	-35.2	-27.3	-24.7	-19.4	-14.4	-18.2	-18.9	1.2	-20.7
	傾向値	-18.7		-19.4		-21.7		-23.4		-24.0		-23.0		-21.4		-19.2			
価格動向	販売価格	0.0	-6.0	1.9	7.8	0.0	0.0	3.8	7.5	1.8	1.9	-7.4	-7.4	14.8	-1.9	-1.8	12.9		-1.8
	“ 修正値	-2.9	-3.0	-0.5	4.1	-0.1	-1.8	2.7	6.5	-2.6	2.0	-9.2	-9.7	9.9	-3.3	-3.5	8.9	-13.4	-3.1
	“ 傾向値	-11.2		-7.4		-3.6		-0.3		1.7		0.7		1.4		2.6			
	仕入価格	13.7	10.0	11.5	19.6	18.8	11.5	11.4	24.5	25.9	17.0	18.5	22.2	24.1	11.1	10.9	25.9		9.1
	“ 修正値	12.9	12.0	12.1	18.5	21.6	14.8	11.4	24.6	20.1	14.6	15.6	17.6	22.6	12.9	10.8	22.8	-11.8	7.1
	“ 傾向値	3.0		6.4		10.2		13.2		15.4		17.8		19.3		19.9			
在庫金・繰り	在庫数量	0.0	2.0	7.7	0.0	1.9	5.8	-5.7	0.0	1.9	-7.5	0.0	0.0	14.8	-1.9	10.9	11.1		9.1
	“ 修正値	2.2	1.5	6.0	2.7	3.0	4.8	-5.6	-0.5	4.2	-6.8	-1.1	2.7	11.6	-3.0	11.0	7.4	-0.6	8.8
	資金繰り	-29.4	-22.0	-25.0	-25.5	-24.5	-26.9	-28.3	-22.7	-20.3	-28.3	-27.8	-24.1	-22.2	-22.2	-20.0	-24.1		-21.8
	“ 修正値	-26.5	-18.5	-25.3	-21.7	-28.1	-25.6	-26.5	-29.2	-19.7	-25.9	-27.6	-21.3	-25.3	-21.6	-19.3	-29.3	6.0	-20.6
前年同期比	売上額	-23.6		-25.0		-20.8		-35.9		-3.7		-11.1		-13.0		-9.1			
	収 益	-21.6		-28.8		-22.6		-34.0		-11.1		-14.8		-18.5		-14.5			
	販売価格	-3.9		-1.9		-1.9		3.8		0.0		-1.9		11.1		10.9			
雇用	残業時間	2.0	-6.0	-5.8	-2.0	-1.9	-5.8	-5.7	-1.9	-3.7	-3.8	-3.7	-3.7	-3.7	-3.8	-1.8	-3.8		-1.8
	人 手	-3.9	-6.0	0.0	-2.0	-3.8	-2.0	-1.9	-5.6	-1.8	-3.7	-1.8	-7.5	-7.4	-5.6	-3.7	-5.6		-5.5
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	36.0	24.5	29.4	28.6	32.7	25.5	25.0	21.2	25.9	19.2	29.6	15.1	29.6	18.5	34.5	16.7		20.4
	借入しない/借入の予定なし(%)	64.0	75.5	70.6	71.4	67.3	74.5	75.0	78.8	74.1	80.8	70.4	84.9	70.4	81.5	65.5	83.3		79.6
	借入難易度	-12.8		-4.7		-25.0		-16.7		-9.3		-13.3		-12.8		-13.3			
有効回答事業所数		51		52		54		53		54		54		54		55			

卸売業

地域名: 荒川区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成27年1月～3月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項目	調査期	25年		25年		25年		26年		26年		26年		26年		27年		対 前期比	27年 4月～6月期
		4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	-1.9	-6.0	-3.8	-2.0	-3.8	-1.9	-1.9	-3.8	-5.6	-5.8	0.0	-5.6	-3.7	-1.9	-1.8	-5.6		-1.8
	実施した・予定あり	6.3	8.3	2.0	2.1	13.5	2.0	3.9	5.8	13.2	6.0	7.5	5.8	7.4	3.8	7.4	7.4		5.6
	事業用土地・建物	33.3	-	-	-	14.3	-	-	-	14.3	-	25.0	-	25.0	-	50.0	25.0		-
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	28.6	-	-	66.7	-	33.3	25.0	66.7	-	50.0	-	25.0		33.3
	機械・設備の更改	-	50.0	-	-	28.6	-	50.0	33.3	28.6	66.7	-	-	-	-	-	-		-
	事務機器	33.3	-	100.0	100.0	14.3	-	50.0	-	57.1	33.3	25.0	33.3	50.0	50.0	-	-		-
	車両	33.3	50.0	-	-	42.9	100.0	-	33.3	-	-	50.0	-	-	-	25.0	50.0		33.3
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	25.0	25.0		33.3
	実施しない・予定なし	93.7	91.7	98.0	97.9	86.5	98.0	96.1	94.2	86.8	94.0	92.5	94.2	92.6	96.2	92.6	92.6		94.4
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	54.9		55.8		48.1		49.1		40.7		46.3		44.4		47.3		
人手不足		-		-		1.9		1.9		1.9		-		1.9		1.8			
同業者間の競争の激化		49.0		46.2		50.0		50.9		57.4		57.4		53.7		58.2			
輸入品との競争の激化		7.8		9.6		5.6		5.7		7.4		9.3		3.7		16.4			
流通経路の変化による競争の激化		5.9		3.8		7.4		9.4		7.4		3.7		14.8		10.9			
合理化の不足		2.0		1.9		9.3		3.8		5.6		3.7		-		3.6			
小口注文・多頻度配送の増加		3.9		3.8		3.7		3.8		5.6		5.6		3.7		1.8			
利幅の縮小		27.5		21.2		24.1		22.6		29.6		37.0		25.9		25.5			
取扱商品の陳腐化		2.0		1.9		1.9		1.9		3.7		3.7		1.9		3.6			
販売商品の不足		2.0		1.9		-		-		1.9		-		5.6		1.8			
販売納入先からの値下げ要請		5.9		3.8		3.7		5.7		7.4		11.1		5.6		5.5			
仕入先からの値上げ要請		11.8		5.8		7.4		9.4		9.3		7.4		7.4		7.3			
人件費の増加		7.8		3.8		1.9		1.9		1.9		1.9		1.9		1.8			
人件費以外の経費の増加		5.9		1.9		1.9		-		1.9		-		5.6		-			
取引先の減少		5.9		5.8		9.3		3.8		3.7		7.4		3.7		5.5			
店舗の狭小・老朽化		2.0		1.9		-		-		1.9		1.9		1.9		-			
代金回収の悪化		7.8		5.8		5.6		1.9		1.9		-		-		-			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-			
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		-		3.8		-		1.9		-		-		-		-			
地場産業の衰退		3.9		1.9		-		-		-		-		-		-			
為替レートの変動		9.8		5.8		11.1		7.5		3.7		1.9		9.3		5.5			
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		1.9		-		-		-		-			
その他	-		-		1.9		-		-		-		-		-				
問題なし	3.9		7.7		5.6		5.7		11.1		7.4		9.3		12.7				
重点経営施策(%)	販路を広げる	76.5		71.2		64.8		64.2		66.7		70.4		61.1		70.9			
	経費を節減する	54.9		44.2		53.7		64.2		42.6		59.3		51.9		58.2			
	品揃えを充実する	19.6		21.2		14.8		18.9		29.6		24.1		25.9		29.1			
	情報力を強化する	9.8		11.5		16.7		5.7		14.8		22.2		20.4		14.5			
	新しい事業を始める	7.8		3.8		1.9		3.8		3.7		5.6		1.9		3.6			
	提携先を見つける	11.8		9.6		9.3		7.5		11.1		7.4		7.4		5.5			
	機械化を推進する	-		-		1.9		1.9		-		-		1.9		1.8			
	人材を確保する	-		-		3.7		3.8		5.6		3.7		1.9		1.8			
	パート化を図る	-		-		-		1.9		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	2.0		1.9		-		-		3.7		-		-		-			
	流通経路の見直しをする	11.8		3.8		5.6		7.5		9.3		3.7		5.6		10.9			
	取引先を支援する	-		-		-		-		-		-		-		-			
	輸入品の取扱いを増やす	2.0		1.9		5.6		3.8		1.9		3.7		-		1.8			
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		1.9		-		1.9		-			
その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	7.8		7.7		13.0		5.7		11.1		9.3		13.0		9.1				
有効回答事業所数		51		52		54		53		54		54		54		55			

小売業
 地域名：荒川区
 中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成27年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期		25年		25年		25年		26年		26年		26年		26年		27年		対 前期比	27年 4月～6月期	
	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期						
業 況	良	い	8.8	4.0	3.9	7.8	6.7	3.9	7.8	8.6	5.9	2.9	6.1	7.0	5.1	6.1	10.2	5.1		8.2	
	普	通	52.0	60.6	52.4	58.9	52.3	55.9	57.9	53.3	52.5	59.8	59.6	58.0	54.1	60.6	46.9	55.1		51.0	
	悪	い	39.2	35.4	43.7	33.3	41.0	40.2	34.3	38.1	41.6	37.3	34.3	35.0	40.8	33.3	42.9	39.8		40.8	
	D	・ I	-30.4	-31.4	-39.6	-25.5	-34.3	-36.3	-26.5	-29.5	-35.7	-34.4	-28.2	-28.0	-35.7	-27.2	-32.7	-34.7		-32.6	
	修	正 値	-29.2	-31.7	-39.6	-25.8	-36.5	-37.1	-30.5	-31.2	-36.1	-36.4	-28.3	-29.8	-38.2	-28.6	-36.7	-37.2	1.5	-34.8	
	傾	向 値	-34.3		-32.7		-32.9		-32.9		-33.4		-32.6		-31.4		-32.3				
売 上 額	増	加	8.8	8.9	7.8	8.8	10.5	5.8	11.8	12.4	11.0	6.9	7.0	6.1	6.1	5.0	14.3	5.1		9.3	
	変	ら ず	59.8	61.4	55.3	67.7	49.5	64.1	58.8	55.2	49.0	58.8	58.0	62.6	56.1	65.0	51.0	60.2		57.7	
	減	少	31.4	29.7	36.9	23.5	40.0	30.1	29.4	32.4	40.0	34.3	35.0	31.3	37.8	30.0	34.7	34.7		33.0	
	D	・ I	-22.6	-20.8	-29.1	-14.7	-29.5	-24.3	-17.6	-20.0	-29.0	-27.4	-28.0	-25.2	-31.7	-25.0	-20.4	-29.6		-23.7	
	修	正 値	-23.6	-18.5	-32.0	-16.0	-30.0	-25.8	-21.7	-21.8	-30.3	-27.8	-28.9	-27.2	-33.3	-25.1	-26.9	-31.9	6.4	-26.1	
	傾	向 値	-27.6		-25.6		-25.7		-25.2		-25.5		-26.2		-26.3		-26.9				
収 益	増	加	6.9	7.9	6.8	3.9	10.5	4.9	9.8	11.4	10.0	2.9	7.0	5.1	6.1	5.0	11.2	5.1		9.3	
	変	ら ず	62.7	63.4	56.3	72.6	48.5	66.9	63.7	55.3	50.0	63.8	57.0	63.6	57.2	63.0	56.1	59.2		57.7	
	減	少	30.4	28.7	36.9	23.5	41.0	28.2	26.5	33.3	40.0	33.3	36.0	31.3	36.7	32.0	32.7	35.7		33.0	
	D	・ I	-23.5	-20.8	-30.1	-19.6	-30.5	-23.3	-16.7	-21.9	-30.0	-30.4	-29.0	-26.2	-30.6	-27.0	-21.5	-30.6		-23.7	
	修	正 値	-23.7	-20.6	-31.4	-18.4	-33.0	-25.1	-21.0	-24.2	-31.3	-31.6	-29.1	-26.6	-33.6	-28.1	-27.2	-33.3	6.4	-26.6	
	傾	向 値	-28.8		-26.8		-26.9		-26.1		-26.0		-26.7		-26.6		-27.2				
価 格 動 向	販	売 価 格	-4.9	-13.9	-6.8	-3.9	-5.7	-5.8	-1.9	-4.7	-4.0	4.9	-12.0	-5.0	-9.1	-13.0	-6.2	-8.2		-7.2	
	〃	修 正 値	-3.7	-11.4	-7.7	-4.4	-5.9	-6.3	-2.0	-4.6	-4.9	4.3	-11.9	-6.3	-10.4	-12.1	-7.5	-9.0	2.9	-8.8	
	〃	傾 向 値	-10.5		-8.7		-8.2		-6.4		-4.7		-5.3		-6.3		-7.3				
	仕	入 価 格	4.9	1.0	5.8	4.9	7.6	4.9	6.9	6.6	11.0	15.7	-3.0	3.0	7.2	-5.0	10.2	8.2		10.3	
	〃	修 正 値	8.6	3.1	7.3	6.1	7.2	5.1	4.7	6.8	9.8	13.1	-1.4	2.4	5.2	-4.0	7.4	6.4	2.2	6.6	
	〃	傾 向 値	1.6		3.7		4.8		5.7		7.1		6.7		5.6		5.9				
在 資 庫 金 ・ 繰 り	在 庫 数 量	6.9	-0.9	0.0	4.0	4.7	0.0	-1.0	0.0	-8.0	-2.9	-8.0	-9.1	-3.1	-10.0	4.0	-3.0		0.0		
	〃	修 正 値	5.9	0.6	-0.2	4.4	3.6	-1.8	1.5	0.4	-6.2	-1.1	-7.4	-7.1	-5.1	-10.8	4.4	-3.9	9.5	0.3	
	資 金 繰 り	-20.6	-20.8	-23.3	-20.5	-24.8	-17.5	-21.6	-19.0	-26.0	-23.6	-24.0	-22.2	-23.5	-22.0	-17.3	-25.5		-16.5		
	〃	修 正 値	-19.6	-21.3	-21.9	-18.1	-26.1	-17.7	-23.8	-20.1	-25.3	-24.4	-21.8	-20.7	-25.2	-21.7	-20.1	-26.6	5.1	-18.0	
前 同 年 期 比	売 上 額	-26.5		-30.1		-27.6		-21.6		-29.0		-28.0		-34.7		-24.5					
	収 益	-28.5		-30.1		-27.6		-23.6		-29.0		-29.0		-28.5		-20.5					
	販 売 価 格	-2.9		-2.9		-1.9		1.0		0.0		-9.0		-5.1		-4.0					
雇 用	残 業 時 間	1.0	-6.9	-3.9	1.0	-2.9	-3.9	-1.0	-2.9	0.0	0.0	-2.0	-1.0	-1.1	0.0	2.0	-1.1		3.1		
	人 手	-0.9	1.0	0.0	-0.9	-1.9	-2.9	1.0	-0.9	0.0	3.0	-2.0	-2.0	-2.1	-4.0	-4.1	-3.1		-5.1		
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	7.8	4.0	13.6	9.8	12.4	7.8	8.9	7.6	11.0	7.9	7.1	7.0	12.2	11.1	12.2	9.3		7.1		
	借入しない/借入の予定なし(%)	92.2	96.0	86.4	90.2	87.6	92.2	91.1	92.4	89.0	92.1	92.9	93.0	87.8	88.9	87.8	90.7		92.9		
	借 入 難 易 度	-28.3		-27.3		-29.0		-19.4		-12.2		-12.3		-7.1		-9.9					
有効回答事業所数		102		103		105		102		101		100		98		98					

小売業

地域名： 荒川区
 中分類： 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成27年1月～3月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目	調査期	25年		25年		25年		26年		26年		26年		26年		27年		対 前期比	27年 4月～6月期
		4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期														
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	-5.9	-3.0	-2.9	-6.0	-4.9	-2.9	-2.0	-4.8	-7.1	-2.0	-5.1	-6.1	-6.1	-5.1	-1.1	-6.1		-1.0
	実施した・予定あり	4.0	3.0	6.1	2.0	4.0	5.1	2.0	5.0	5.1	4.0	4.0	4.1	4.1	6.2	2.1	3.1		3.1
	事業用土地・建物	50.0	-	50.0	-	25.0	60.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	33.3		-
	事務機器	50.0	33.3	-	-	-	20.0	50.0	40.0	80.0	50.0	25.0	-	25.0	50.0	-	66.7		33.3
	車両	50.0	100.0	33.3	50.0	75.0	-	-	20.0	-	-	-	25.0	25.0	16.7	100.0	-		66.7
	その他	-	-	16.7	50.0	25.0	20.0	50.0	40.0	20.0	50.0	75.0	75.0	25.0	50.0	-	-		-
	実施しない・予定なし	96.0	97.0	93.9	98.0	96.0	94.9	98.0	95.0	94.9	96.0	96.0	95.9	95.9	93.8	97.9	96.9		96.9
経営 上 の 問 題 点 (%)	売上の停滞・減少	51.0		56.3		49.5		43.1		41.6		41.0		46.9		45.9			
	人手不足	2.9		2.9		1.9		2.0		2.0		3.0		2.0		4.1			
	同業者間の競争の激化	28.4		26.2		29.5		24.5		32.7		33.0		31.6		36.7			
	大型店との競争の激化	24.5		28.2		31.4		29.4		29.7		32.0		34.7		28.6			
	輸入製品との競争の激化	2.9		1.9		2.9		-		2.0		2.0		5.1		1.0			
	利幅の縮小	16.7		10.7		17.1		17.6		14.9		15.0		17.3		11.2			
	取扱商品の陳腐化	1.0		2.9		1.9		1.0		3.0		2.0		1.0		2.0			
	販売商品の不足	2.0		2.9		2.9		3.9		3.0		8.0		1.0		-			
	販売納入先からの値下げ要請	1.0		1.0		3.8		-		-		2.0		-		2.0			
	仕入先からの値上げ要請	4.9		5.8		4.8		4.9		3.0		5.0		5.1		8.2			
	人件費の増加	-		-		1.9		1.0		2.0		1.0		1.0		4.1			
	人件費以外の経費の増加	1.0		-		1.0		1.0		2.0		-		1.0		-			
	取引先の減少	8.8		6.8		5.7		2.9		5.9		5.0		8.2		5.1			
	商圏人口の減少	6.9		7.8		10.5		10.8		8.9		14.0		13.3		13.3			
	商店街の集客力の低下	24.5		19.4		26.7		30.4		26.7		22.0		28.6		27.6			
	店舗の狭小・老朽化	2.0		3.9		1.9		2.9		2.0		-		1.0		2.0			
	代金回収の悪化	-		-		1.0		2.9		-		1.0		1.0		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	1.0		1.9		1.9		2.0		-		5.0		3.1		1.0			
地場産業の衰退	1.0		1.9		1.9		2.9		2.0		2.0		1.0		1.0				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		1.0		1.0		-		-				
問題なし	7.8		9.7		7.6		7.8		10.9		9.0		3.1		7.1				
重 点 経 営 施 策 (%)	品揃えを改善する	42.2		38.8		30.5		30.4		33.7		42.0		43.9		36.7			
	経費を節減する	34.3		37.9		37.1		35.3		30.7		40.0		36.7		36.7			
	宣伝・広報を強化する	13.7		13.6		21.0		21.6		17.8		22.0		19.4		22.4			
	新しい事業を始める	2.9		2.9		2.9		1.0		2.0		1.0		2.0		2.0			
	店舗・設備を改装する	2.9		3.9		4.8		3.9		2.0		4.0		2.0		7.1			
	仕入先を開拓・選別する	10.8		12.6		5.7		14.7		6.9		9.0		12.2		6.1			
	営業時間を延長する	1.0		3.9		3.8		1.0		2.0		4.0		5.1		3.1			
	売れ筋商品を取り扱う	33.3		30.1		26.7		34.3		30.7		28.0		33.7		26.5			
	商店街事業を活性化させる	17.6		16.5		21.0		27.5		17.8		18.0		17.3		22.4			
	機械化を推進する	-		1.0		1.0		-		-		-		-		-			
	人材を確保する	2.9		1.0		1.9		2.0		2.0		2.0		1.0		3.1			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	1.0		-		-		1.0		1.0		2.0		2.0		-			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		1.0		-		-		1.0		2.0		1.0			
	不動産の有効活用を図る	2.0		2.9		1.9		1.0		1.0		1.0		1.0		-			
その他	1.0		1.9		-		1.0		1.0		1.0		-		1.0				
特になし	16.7		14.6		14.3		12.7		17.8		11.0		8.2		11.2				
有効回答事業所数		102		103		105		102		101		100		98		98			

平成 27 年 5 月発行

荒川区中小企業景況調査

【発 行】 荒川区産業経済部 産業振興課

荒川区荒川 2-2-3

TEL : 03(3802)4672

FAX : 03(3803)2333

【調 査 機 関】 社団法人 東京都信用金庫協会

中央区京橋 3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F

TEL : 03(6228)8558

【分析委託業者】 株式会社 サーベイリサーチセンター
